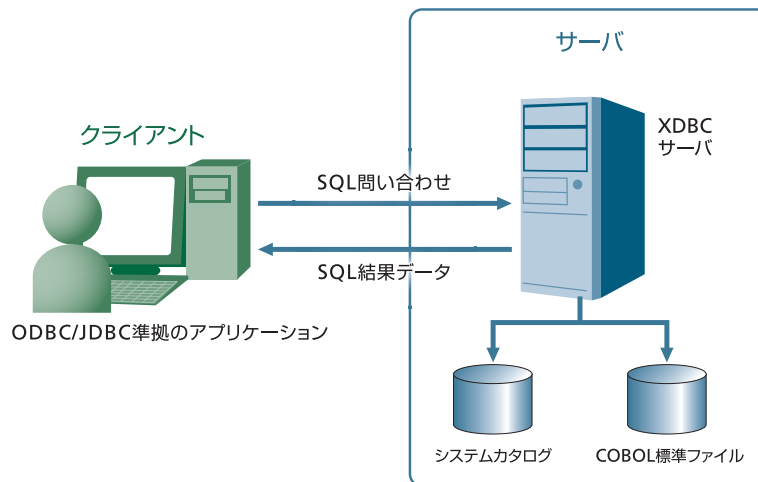


Micro Focus XDBC

Micro Focus XDBCは、Micro Focus COBOLのデータファイルをRDB型の環境に統合するために設計されたデータ管理システムを提供する製品です。SQL要求をCOBOLのI/O動作に変換し、COBOLデータをODBCに準拠するデータセットに変換します。この変換により、Micro Focus COBOLのデータファイル（索引ファイル、相対ファイル、順ファイル）が、MicrosoftのWord、Excel、AccessやBusiness ObjectsのCrystal ReportsといったODBC対応アプリケーションで検索や更新できるようになります。さらに、Micro Focus XDBCにより、JDBC準拠のJavaアプリケーションから、Micro Focus COBOLデータファイルにアクセスすることも可能になります。

製品の主な特長

- ANSI SQL-92 準拠の標準コマンド、関数をサポート
- ODBC/JDBCドライバをバンドル (UNIX ODBCコアライブラリは別途必要となります)
- コマンド実行可能な SQL クエリーツール: XDBCQuery
- XFDからシステムカタログを自動生成するスクリプトファイル
- サーバ、クライアントのどちらでも配置可能
- COBOLソースコードのFDで注記として記述可能なXFD構築指令
- SQLベースのデータセキュリティ



※Micro Focus XDBCは、弊社COBOL製品のアドオン製品として提供しています。ご利用いただくためには以下の前提ソフトウェアが必要です。
 実行環境: Micro Focus Server for COBOL 5.1J WP2以降、もしくはMicro Focus Server for SOA 5.1J WP2以降
 開発環境: Micro Focus Net Express 5.1J WP2以降 (Windows)、もしくはMicro Focus Server Express 5.1J WP2以降 (UNIX/Linux)

稼動環境 サーバ: Windows Server 2003, Windows 2000, Windows NT Server, UNIX, Linux
 クライアント: Windows XP, Windows 2000, Windows NT, UNIX, Linux

*最新の稼動条件および詳細は、弊社ホームページにてご確認ください。

本カタログの内容は2009年8月現在のものです。Micro Focus、Net ExpressはMicro Focus社の登録商標、XDBC、Server Expressは同社の商標です。その他記載の会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。

マイクロフォーカス株式会社

〒106-0032 東京都港区六本木7-18-18 住友不動産六本木通ビル9階

☎ 0120-20-9612 (9:00~12:00、13:00~17:30 土日祝日、弊社指定休業日を除く) <http://www.microfocus.co.jp/>